

6

中堅職員に必要な態度・姿勢を学ぶ 中堅職員研修

主任

主査

研修のねらい

- 外部・内部の環境変化を確認し、置かれている状況を整理して、主体的な態度向上を促します。
- 成長基盤をつくる3つの態度・姿勢について、ケーススタディーを通して体得します。
- 全体を振り返って、行動計画を策定し、成長基盤をつくる実践力の向上の素地を構築します。

理想の中堅職員に求められるものは何なのかをグループディスカッションを通して検討し、態度・姿勢に起因するものであることを理解いただきます。その態度・姿勢の違いを生む根本である「物事の捉え方」について、ドライバー分析を通して自身の捉え方を知り、ポジティブ思考の重要性を理解いただきます。

その後、中堅職員に求められる3つの態度・姿勢(協調性・責任感・積極性)について、それぞれケーススタディーを通して、自身の態度・姿勢を振り返ります。

最後に、3つの態度・姿勢を整理し、今後職場に戻って、どのように態度・姿勢を具体的な言動として取るのかを検討いただき、主体的な実践力向上を図る計画を策定いただきます。基礎的な内容でありながら実践的な講義内容です。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

1日コース

午前	◎ オリエンテーション	■ 中堅職員に求められる態度を知る
	■ 置かれている状況を整理する	2. 中堅職員に求められる態度
午後	1. 地方自治体を取り巻く環境の変化	(1) 理想の中堅職員
	(1) 外部環境の変化	◇ 演習「良い例と悪い例」◇
	(2) 内部環境の変化	(2) 評価の差を生む原因
	◇ 演習「地方自治体職員に求められるもの」◇	◇ 演習「原因の検討」◇
		(3) 物事の捉え方
		◇ 演習「ドライバー分析」◇
	■ 成長基盤をつくる実践力の向上	5. 積極性
	3. 協調性	◇ 演習「求められる積極性とは」◇
	◇ ケーススタディー「Mさんの事例」◇	◇ ケーススタディー「Aさんの事例」◇
	◇ 演習「求められる協調性とは」◇	◇ 演習「自身の実践状況の考察・共有」◇
	◇ 演習「自身の実践状況の考察・共有」◇	6. 行動計画の策定
	4. 責任感	◇ 演習「行動計画の策定」◇
	◇ 演習「求められる責任感とは」◇	
	◇ ケーススタディー「Dさんの事例」◇	
	◇ 演習「自身の実践状況の考察・共有」◇	◎ まとめ

講座料 1日研修160,000～200,000円

時間 9:00～17:00【12:00～13:00を除く】 ※ ご相談に応じます。

資料 テキスト使用1,500～2,000円/冊(税別)